

資料3

国土幹線道路部会におけるヒアリング資料



一般社団法人日本自動車連盟
2026年1月21日

■一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の事業内容

【設立1963年 会長 坂口 正芳】



JAFの基本理念

JAFは、安全と安心の支えとなるサービスを提供し、移動価値が高い社会の実現を目指します。

ロードサービス



災害発生時の特別支援隊派遣



ロードサービス競技会

ユーザー団体



税制街頭活動



税制要望書

モータースポーツ



国内唯一のMS統括団体



オートテスト

交通安全



実技講習会



座学講習会

地域振興

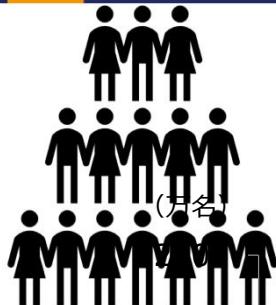


フェスティバル



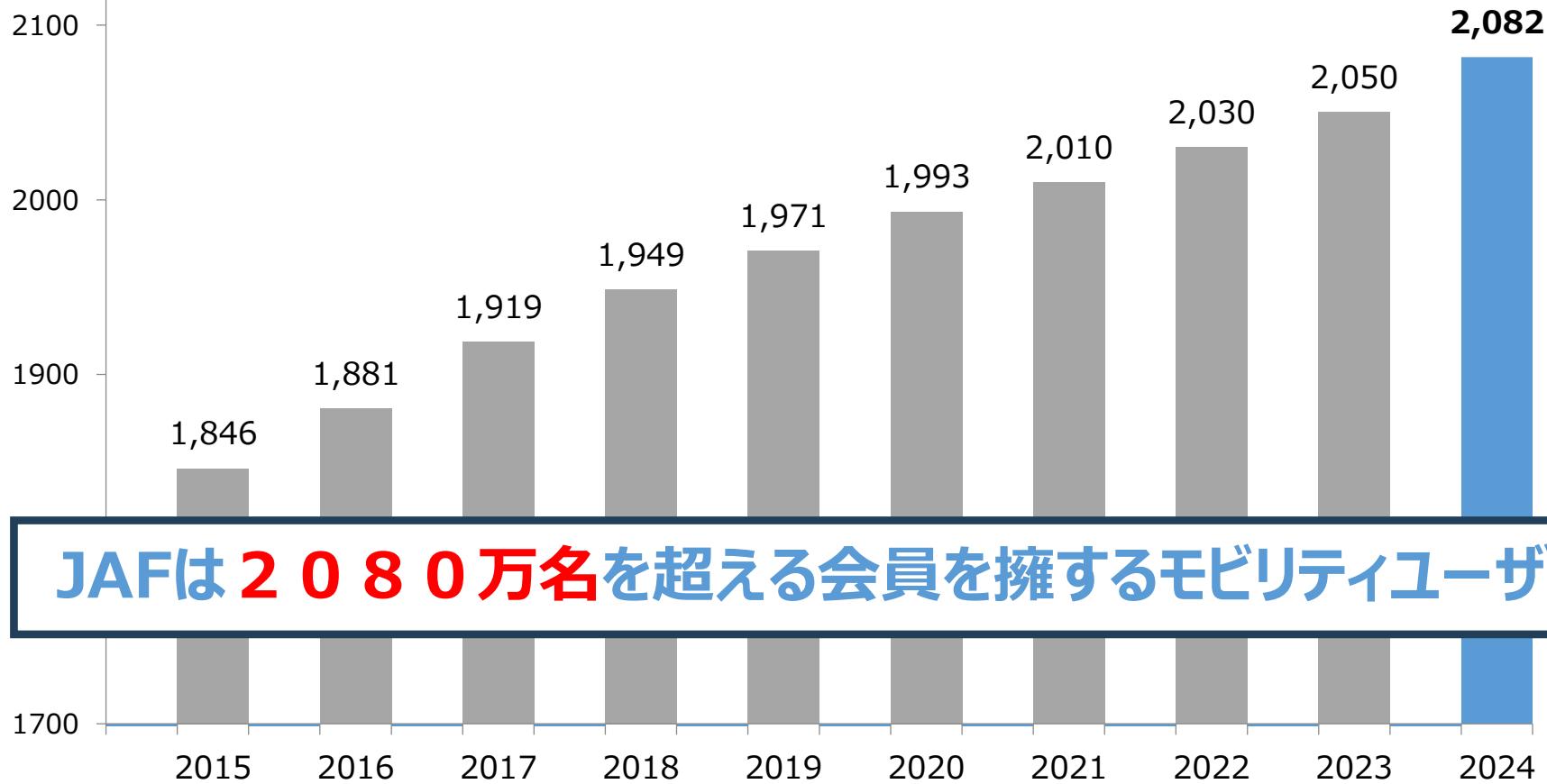
地域振興イベント





基本情報(会員数)

2025年3月末現在
2,081.6万名



JAFは**2080万名**を超える会員を擁するモビリティユーザー団体



JAF

※ 棒グラフ上部の値は、表示単位未満を四捨五入して記載。

【車種区分見直しに当たっての意見】

1. 自動車ユーザーにとって納得感のある公平・公正な料金

- ① 公平・公正な車種区分としていただきたい。
- ② 公平・公正な料金体系かつ値上げをしない等できるだけ抑えた料金設定にしていただきたい。
- ③ 変更に当たっては、変更の考え方及び徴収した料金の使途について、自動車ユーザーに分かりやすく説明をし、理解・納得を得るようにしていただきたい。

(注)現状、車種区分の基本的な考え方(占有者負担・原因者負担・受益者負担)を含め、必ずしも自動車ユーザーに浸透していない可能性があると思われます。

2. 地域振興、地方創生、観光振興

- 高速道路料金は移動のしやすさを左右するところ、地域振興、地方創生、観光振興の観点を踏まえて検討していただきたい。(上記1②に関連)



【車種区分見直しに当たっての意見】

3. 高速道路上の故障車に対する安全かつ円滑なロードサービスの実施

(本線上だけでなく路肩に停止している故障車等を迅速に移動することが必要であるほか、SA/PAにおける長時間の駐車は他の車両が駐車できないことから休憩できず安全運転の阻害になります)

- ① 弊連盟を含め各高速道路会社と各種協定を結んでいる業者等に対し、「事故車等排除業務」の作業に関する通行は、何らかの割引をしていただきたい。
- ② (車両区分見直しとは直接の関係はありませんが、)夜間などで入庫先が無いケースが多くあることから、各料金所やICの管理事務所敷地内で一時預かりをしていただきたい。





ご清聴ありがとうございました。